

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】令和6年12月23日(2024.12.23)

【公開番号】特開2024-170664(P2024-170664A)
【公開日】令和6年12月10日(2024.12.10)
【年通号数】公開公報(特許)2024-231
【出願番号】特願2024-161515(P2024-161515)
【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00(2006.01)

G 0 6 F 3/04817(2022.01)

G 0 3 G 21/00(2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/00 3 5 0

G 0 6 F 3/04817

G 0 3 G 21/00 3 8 6

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月13日(2024.12.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示部を有する画像処理装置であって、

前記画像処理装置が実行可能なコピー機能に関する複数の設定項目それぞれの設定値をユーザに設定させる設定画面を前記表示部に表示させる表示制御手段と、

前記設定画面においてユーザにより設定された前記複数の設定項目それぞれの設定値を記憶する記憶手段と、を有し、

前記表示制御手段は、前記設定画面において前記複数の設定項目それぞれの設定値が第1の組の設定値に設定されて前記コピー機能が行われた場合に、前記複数の設定項目に前記第1の組の設定値を反映した前記設定画面を表示させるための第1のオブジェクトをメニュー画面に表示させ、

前記第1のオブジェクトがユーザにより選択されたことに基づいて、前記複数の設定項目に前記第1の組の設定値を反映した設定画面が表示されることを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記表示制御手段は、前記設定画面において前記複数の設定項目それぞれの設定値が前記第1の組の設定値に設定されて前記コピー機能が行われた回数が所定回数以上の場合に、前記第1のオブジェクトを前記メニュー画面に表示させることを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項3】

前記表示制御手段は、前記設定画面において前記複数の設定項目それぞれの設定値が前記第1の組の設定値に設定されて前記コピー機能が行われた回数が所定期間に前記所定回数以上の場合に、前記第1のオブジェクトを前記メニュー画面に表示させることを特徴とする請求項2に記載の画像処理装置。

【請求項4】

前記表示制御手段は、前記コピー機能が特定回数実行された場合であって、かつ前記設定

10

20

30

40

50

画面において前記複数の設定項目それぞれの設定値が前記第 1 の組の設定値に設定されて前記コピー機能が実行された回数が前記所定回数以上の場合に、前記第 1 のオブジェクトを前記メニュー画面に表示させることを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記画像処理装置は前記コピー機能を含む複数の機能を実行可能であって、前記表示制御手段は、前記メニュー画面に配置される前記複数の機能に対応する複数のオブジェクトの先頭に前記第 1 のオブジェクトを表示させることを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記設定画面は前記複数の設定項目のうちの第 1 の設定項目の設定値を設定するための第 1 の画面と、前記複数の設定項目のうち前記第 1 の設定項目とは異なる第 2 の設定項目の設定値を設定するための第 2 の画面とを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

10

【請求項 7】

前記設定画面は、前記コピー機能の実行開始を指示するためのオブジェクトを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

前記複数の設定項目は、ステープル、面設定、色設定の少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 7 に記載の画像処理装置。

【請求項 9】

表示部を有する画像処理装置が実行する制御方法であって、前記画像処理装置が実行可能なコピー機能に関する複数の設定項目それぞれの設定値をユーザに設定させる設定画面を前記表示部に表示させるステップと、前記設定画面においてユーザにより設定された前記複数の設定項目それぞれの設定値を記憶するステップと、前記設定画面において前記複数の設定項目それぞれの設定値が第 1 の組の設定値に設定されて前記コピー機能が実行された回数が所定回数以上の場合に、前記複数の設定項目に前記第 1 の組の設定値を反映した前記設定画面を表示させるための第 1 のアイテムをメニュー画面に表示させるステップと、を有することを特徴とする制御方法。

20

30

【請求項 10】

請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載の各手段としてコンピュータを機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

表示部を有する画像処理装置であって、前記画像処理装置が実行可能なコピー機能に関する複数の設定項目それぞれの設定値をユーザに設定させる設定画面を前記表示部に表示させる表示制御手段と、前記設定画面においてユーザにより設定された前記複数の設定項目それぞれの設定値を記憶する記憶手段と、を有し、前記表示制御手段は、前記設定画面において前記複数の設定項目それぞれの設定値が第 1 の組の設定値に設定されて前記コピー機能が実行された場合に、前記複数の設定項目に前記第 1 の組の設定値を反映した前記設定画面を表示させるための第 1 のオブジェクトをメニュー画面に表示させることを特徴とする画像処理装置。

40